

令和5年度 科目等履修生出願要項
京都市立芸術大学美術学部

1 出願資格

- (1) ・高等学校を卒業した方又は大学入学資格ありと認められた方
・旧制中学校を卒業した方又はこれに準ずる者で学長が適当と認めた方
- (2) ・令和5年4月現在、他大学等に在籍していない方
ただし、大学コンソーシアム京都単位互換包括協定にもとづく提供科目については、短期大学専攻科に在籍している方も出願することができます。

2 出願手続

- (1) 出願期限 令和5年3月13日(月)消印有効
- (2) 出願手続 志願者は上記期限内に次の書類を一括して教務学生課美術教務担当まで郵送してください。持参は不可とします。

- ア 科目等履修生願書 本学指定の用紙
- イ 志望理由書 本学指定の用紙
- ウ 最終出身学校が発行する卒業又は修了証明書
(本学出身者、昨年度から継続の方は不要です。)
- エ 写真 上半身脱帽正面向きのもので、最近3ヶ月以内に撮影したもの。
4×3cm＝1枚(願書に貼付してください。)
4×3cm＝2枚(裏面に氏名を記入してください。)
- オ 返信用封筒 定型サイズ1通(84円切手を貼付、住所・氏名を記入したもの。)

- ※ 後期科目のみ履修する場合も上記期間内に出願手続をしてください。
(出願期間は年に一度だけです。)
- ※ 2年以上続けて履修する方も、毎年改めて出願手続をしてください。
- ※ 以前に単位を修得した科目については再度履修することはできません。

3 選考方法

- 書類選考によります。
- (場合によっては、内容確認のために面接をする場合があります。)

4 結果通知

- 全員に郵送で通知します。(4月中旬に発送します。)
- ※ 前期の授業は4月12日(水)から開始します。通知が届くまでは、出願された科目を受講していただいて結構です。(受講方法はメールで通知します。)
- ※ 電話での問い合わせには、応じられません。

5 在学期間

- 在学期間は1年とします。

6 履修科目及び単位数

1年につき16単位（おおむね8科目）以内で選考して、履修を許可します。

※履修できる科目は下記のとおりです。

（1）基礎講義科目

（2）特殊講義科目（ただし、大学院開設科目及び日本美術史演習1、2を除く。）

※ただし、本学卒業生及び修了生に限り、次の科目も履修できます。

その場合、（1）～（4）の科目で最大18単位まで履修できます。

（3）教職関係科目

（4）博物館学関係科目

詳しくは、別紙「時間割表」「開設科目」を参照してください。

7 単位の認定

履修科目ごとに、筆記試験又はレポート提出及び出席日数により認定されます。

8 納付金

（1）入学料 28,200円

（2）授業料 1単位につき 14,400円

（1）、（2）とも入学手続き時に納付してください。（納付後は一切返金しません。）

9 入学手続

合格の結果通知後、4月28日（金）までに授業料・入学料を納付してください。納付が確認された方には、入学許可証および科目等履修生証を発行します。

10 その他

（1）科目等履修生には、「通学証明書」及び「学生旅客運賃割引証明書（学割）」の発行は行いません。

（2）科目等履修生は、図書館受付カウンターで「図書館利用者証」の発行を受け、附属図書館を利用することができます。

（3）各科目のシラバスは下記URLよりご参照ください。

https://st.kcua.ac.jp/aa_web/syllabus/se0010.aspx?me=EU&opi=mt0010

京都市立芸術大学 教務学生課 美術教務担当

住 所 〒610-1197 京都市西京区大枝沓掛町13-6

TEL 075-334-2220

FAX 075-334-2345

2023年度京都市立芸術大学美術学部科目等履修生開設科目

芸術文化系列

芸術科学系列

芸術学美術史系列

区分	授業科目	単位	期間	担当教員	授業科目	単位	期間	担当教員	授業科目	単位	期間	担当教員
基礎講義科目	哲学 2	2	後	未 定	宇宙の物理 2	2	後	磯部 洋明	東洋美術史概説 2	2	後	竹浪 遠
	社会学 2	2	後	○ 未定	化学 2	2	後	高林 弘実	西洋美術史概説 2	2	後	深谷 訓子
					現代生物学 2	2	後	○小野 和子	デザイン史概説	2	後	○森山 貴之
					造形心理学 2	2	後	堀田 千絵				
					経済学 2	2	後	村上 裕美				
特殊講義科目	哲学特論 2	2	後	未 定	情報科学 2	2	後	磯部 洋明	芸術学 2	2	後	加須屋 明子
	現代思想 2	2	後	未 定	数学の世界 2	2	後	磯部 洋明	現代芸術論 1	2	後	○藪前 知子
	考古学	2	後	畑中 英二	現代の科学技術	2	後	磯部 洋明	現代芸術論 3	2	後	○永井 佳子
	比較文芸論	2	後	中村 翠	図学 2	2	後	○三木 勲	日本美術史（絵画） 2	2	後	田島 達也
	原典資料研究 2	2	後	玉井 尚彦	材料の科学	2	後	高林 弘実	日本美術史（彫刻） 2	2	後	礪波 恵昭
	音楽学 2	2	後	齋藤 桂	材料学 4（紙）	2	後	宇野 茂男	東洋美術史 2	2	後	竹浪 遠
	コミュニケーション論	2	後	○増田 将伸	美術解剖学	2	後	○河田 光博	西洋美術史 2	2	後	深谷 訓子
	都市計画論	2	後	○加藤 正浩	製陶法 2	2	後	畑中 英二	彫刻史 2	2	後	○小田原 のどか
	映像論 2	2	後	○二瓶 晃	塗料塗装法 2	2	後	○大藪 泰	美術史特講 1	2	後	○永井 隆則
	造園学 1	2	後	○中根 行宏	色染学	2	後	○斎藤 高志	美術史特講 2	2	後	○佐藤 紗良
	造形計画 1－A	2	後	砂山 太一					デザイン史特論	2	後	吉田 雅子
	クリエイターのための知的財産入門	2	後	○吉田 悦子					陶磁器工芸史 2	2	後	畑中 英二
									染織工芸史 2	2	後	吉田 雅子
									漆工史 2	2	後	○田川 真千子
									建築史 1	2	後	○深水 浩
									建築史 2	2	後	○深水 浩
									現代美術批評 2	2	後	加須屋 明子

○印の担当教員は非常勤講師

※ 以下の科目は、本学出身者のみ履修可能です。

教職関係科目

○印の担当教員は非常勤講師

区分	授業科目	補足 (平成30年度までの名称等)	単位	期間	担当教員
教職に関する専門教育科目	教育原理	教育原理 1	2	前	○堀 雄紀
	教育行政学	教育原理 2	2	後	○西川 潤
	教育心理学		1	前	堀田 千絵
	特別支援教育論	(2019年度開設)	1	前	堀田 千絵
	教育方法論 (ICTの活用を含む)	社会教育及び視聴覚教育	2	後	○吉岡 尚孝
	教育の課程と方法	教科教育法 (美 術) 1	2	前	○菊池 恵
	教育の課程と方法	" (工 芸) 1	2	前	○菊池 恵
	美術科教育法A	" (美 術) 2	2	後	飯田 真人
	美術科教育法B	(2019年度開設)	2	後	○熊本 恭子
	工芸科教育法Ⅰ	(2019年度開設)	2	前	飯田 真人
	工芸科教育法Ⅱ	" (工 芸) 2	2	後	飯田 真人
	美術科教育法Ⅰ	(2019年度開設)	2	前	飯田 真人
	美術科教育法Ⅱ	" (美 術) 3	2	後	○石田 眞弓
	道德教育指導論	道德教育の研究	2	前	○全 京和
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	特別活動論	2	前	飯田 真人
	教育相談の基礎と方法	カウンセリング論	2	後	堀田 千絵
	教員の職務論		2	前	飯田 真人
	生徒・進路指導論	生徒指導論	2	後	○菊池 恵
	事前事後指導		1	} 集中	飯田・堀田
	教育実習Ⅰ		2		
	教育実習Ⅱ		2		
教科に関する科目	教職実践演習		2	後	堀田 ○石田
	美術概論 1		2	前	○太田 智子
	美術概論 2		2	後	○太田 智子
	工芸概説		2	前	吉田 雅子
	図法及び製図 1		1	前	○三木 勲
	図法及び製図 2		1	後	○三木 勲
	工芸制作 1		2	前	○前田 あかね
その他必修	工芸制作 2		2	後	(休 講)
	日本国憲法		2	後	○川口 靖夫
	人権教育論		2	後	飯田 真人
	情報処理基礎		2	後	○山口 友寛

※【介護等体験】

科目等履修生:介護等体験に行く前年度に特別支援教育論を受講することが必須。
過去、特別支援教育論を単位修得済みの者についても前年度の受講は必須とする。
その場合は、「聴講」で特別支援教育論を受講登録すること。

※【教育実習】

科目等履修生:教育実習に行く前年度に事前事後指導を「聴講」すること、実習年度に「登録」することが必須。
(前年度だけでは単位認定できないため。)
過去、事前事後指導を単位修得済みの者についても前年度ならびに実習年度の聴講は必須とする。

博物館関係科目

区分	授業科目	単位	期間	担当教員
必修科目	博物館概論	2	前	畑中 英二
	博物館資料論	2	後	○本多 潤子
	博物館経営論	2	前	田島 達也
	博物館実習 1	2	前	畑中○奥井
	博物館実習 2	2	後	畑中○奥井
	生涯学習概論	2	前	○川野 麻衣子
	博物館資料保存論	2	前	高林・宇野
	博物館展示論	2	前	○後藤 結美子
	博物館情報・メディア論	2	後	田島 達也
	博物館教育論	2	後	○石谷○中井○リンネ

2023年度美術学部時間割表[前期]科目等履修生用

注)□印は週2講時以上の科目 ○印は非常勤講師 ★印は次年度休講予定 *印…前半8回が教育心理学(1単位)、後半8回が特別支援教育論(1単位)。片方だけの履修也可。

講時	月曜日			火曜日			水曜日			木曜日			金曜日		
	科目No.	科目名	担当教員名	科目No.	科目名	担当教員名	科目No.	科目名	担当教員名	科目No.	科目名	担当教員名	科目No.	科目名	担当教員名
1	11080140	特別活動・総合の指導法	飯田	11080090	工芸科教育法 I	飯田	11080030	* 教育心理学/ 特別支援教育論	堀田	11080130	道徳教育指導論	○ 全	11080060	教育の課程と方法	○ 菊池
				11090040	□ 博物館実習1	畑中	11080040			11090080	博物館展示論	○ 後藤			
							11080260	□ 工芸制作1	○ 前田						
							11090070	博物館資料保存論	宇野・高林						
2	11080110	美術科教育法 I	飯田	11030020	工芸概説	吉田(雅)	11080260	□ 工芸制作1	○ 前田	11080010	教育原理	○ 堀	11080150	教員の職務論	飯田
	11080210	美術概論1(教職科目)	○ 太田	11090040	□ 博物館実習1	畑中	11090010	博物館概論	畑中	11090060	生涯学習概論	○ 川野	11080240	図法及び製図1	○ 三木
	11090030	博物館経営論	田島												
3															
4															
5															
6															

※1講時目:9:00～10:30 2講時目:10:40～12:10 3講時目:13:00～14:30 4講時目:14:40～16:10 5講時目:16:20～17:50 6講時目:18:00～19:30
※実技科目:13:00～17:00

2023年度美術学部時間割表[後期]科目等履修生用

注) □印は週2講時以上の科目 ○印は非常勤講師 ★印は次年度休講予定

講時	月曜日			火曜日			水曜日			木曜日			金曜日		
	科目No.	科目名	担当教員名	科目No.	科目名	担当教員名	科目No.	科目名	担当教員名	科目No.	科目名	担当教員名	科目No.	科目名	担当教員名
1	11030070	西洋美術史概説2	深谷	11010260	映像論2	○ 二瓶	11020020	★ 宇宙の物理2	磯部	11010180	★ 原典資料研究2	玉井	11010140	★ 考古学	畑中
	11030110	現代芸術論1	○ 藪前	11020060	化学2	高林	11020190	図学2	○ 三木	11010230	★ 都市計画論	○ 加藤(正)	11010300	□ 造形計画1-A	砂山
	11080280	日本国憲法	○ 川口	11030380	建築史2	○ 深水	11020290	製陶法2	畑中	11030100	芸術学2	加須屋	11020120	情報科学2	磯部
				11090050	□ 博物館実習2	畑中	11030220	東洋美術史2	竹浪	11030200	日本美術史(彫刻)2	礪波	11080160	生徒・進路指導論	○ 菊池
							11030240	西洋美術史2	深谷	11030340	染織工芸史2	吉田(雅)			
							11080440	教育相談の基礎と方法	堀田	11030360	漆工史2	○ 田川(真)			
2										11080120	美術科教育法Ⅱ	○ 石田			
	11020350	色染学	○ 斎藤	11010340	クリエイターのための知的財産入門	○ 吉田(悦)	11010090	社会学2	○ 未定	11020080	現代生物学2	○ 小野	11010220	コミュニケーション論	○ 増田
	11030270	美術史特講1	○ 永井(隆)	11020200	材料の科学	高林	11010160	★ 比較文芸論	中村(翠)	11020310	塗料塗装法2	○ 大藪	11010270	★ 造園学1	○ 中根
	11080070	美術科教育法A	飯田	11020400	経済学2	村上	11020140	数学の世界2	磯部	11030080	デザイン史概説	○ 森山	11010300	□ 造形計画1-A	砂山
	11080220	美術概論2(教職科目)	○ 太田	11030050	東洋美術史概説2	竹浪	11020240	★ 材料学4(紙)	宇野	11030130	現代芸術論3	○ 永井(佳)	11020100	★ 造形心理学2	堀田
	11090090	博物館情報・メディア論	田島	11030290	デザイン史特論	吉田(雅)	11020270	美術解剖学	○ 河田	11080250	図法及び製図2	○ 三木	11020150	現代の科学技術	磯部
				11030370	建築史1	○ 深水	11030170	日本美術史(絵画)2	田島	11080300	情報処理基礎	○ 山口	11030320	陶磁器工芸史2	畑中
				11080020	教 育 行 政 学	○ 西川	11030260	★ 彫刻史2	○ 小田原				11080290	人権教育論	飯田
				11080100	工芸科教育法Ⅱ	飯田	11030420	現代美術批評2	加須屋				11090100	博物館教育論	○ 石谷・リンネ・中井
				11090050	□ 博物館実習2	畑中	11080050 11080450	教 育 方 法 論 (ICTの活用を含む)	○ 吉岡(尚)						
							11090020	博物館資料論	○ 本多						
3							11010210	音楽学2	齊藤	11080200	教職実践演習	堀田 ○石田			
4										11080200	教職実践演習	堀田 ○石田			
5															
6							11030280	美術史特講2	○ 佐藤(紗)	11080080	美術科教育法B	○ 熊本			

※1講時目:9:00～10:30 2講時目:10:45～12:15 3講時目:13:00～14:30 4講時目:14:45～16:15 5講時目:16:30～18:00 6講時目:18:15～19:45

※実技科目:13:00～17:00

※調整中・・・11010020哲学2(未定)、11010110哲学特論2(未定)、11010130現代思想2(未定)

※ 受 付 番 号	
-----------	--

京都市立芸術大学 美術学部 科目等履修生 願書

フリガナ						写真貼付欄 ・写真は上半身脱帽 ・最近3ヶ月以内撮影 ・縦4cm、横3cm ・写真裏面に氏名を記入
氏名						
生年月日	年	月	日生満才(4月1日現在)	性別	男・女	
現住所 連絡先	〒 TEL () E-mail ()					
最終学歴	年 月 日 高等学校・高等専門学校 卒業					
	年 月 日 大学・短期大学 卒業・中退					
	年 月 日 大学大学院 修了・中退・単位取得退学					
履 修 希 望 科 目						
科目名	担当教員	曜日	時限	期 間	単 位 数	
				前期・後期・集中		
				前期・後期・集中		
				前期・後期・集中		
				前期・後期・集中		
				前期・後期・集中		
				前期・後期・集中		
				前期・後期・集中		
				前期・後期・集中		
				前期・後期・集中		
				前期・後期・集中		
合計単位数					単位	

※印の欄には、志願者の記入不要。

※ 受 付 番 号	
-----------	--

京都市立芸術大学 美術学部 科目等履修生 志望理由書

[illegible]

※印の欄には、志願者の記入不要。記入欄が不足する場合は本用紙を複写して下さい。